



KUSHIRO WEST ROTARY CLUB 2015~2016 (平成27年~28年)

釧路西ロータリークラブ会報

創立 昭和45(1970)年6月8日 承認 昭和45(1970)年6月10日

2015~2016 RI テーマ 「世界のプレゼントになろう」



世界へのプレゼントになろう

《例会日：毎週月曜日 12:30~13:30》

《例会場：ANAクラウンプラザホテル 釧路市錦町3-7》

会長 三木 克敏 幹事 菊地 康平

■クラブ事務所■

釧路市幸町14丁目1-1 ノースコートサンスイ2F

TEL(0154)23-6175 FAX(0154)23-6123

《本日のプログラム》 9月14日 12:30

普通例会

ライラセミナーとは

《次回のプログラム》 9月28日 12:30

普通例会

Eクラブについて

2015年 9月14日(月) 第10回 通算2110回

【点 鐘】 三木会長

【ロータリーソング斉唱】 「我等の生業」 ソングリーダー：高田会員



【会長挨拶】 三木会長

東日本で降った記録的な豪雨によって、鬼怒川の堤防が決壊し広範囲にわたる浸水被害が発生。茨城県常総市では一時多くの方が消息不明となるなど、非常に大きな災害となりました。被災したみなさまには一日も早い復興を願わずにはいられません。鬼怒川は古くは「衣川」「絹川」と表記されていたそうで、明治に入ってから現在の「鬼怒川」の文字が採用され、それは暴れ川である「鬼が怒る川」にちなむとも言われるそうです。昨日9月13日(日)の報道によりますと、決壊した堤防の裏側の地盤が深くえぐられていたことが専門家チームの調査によって分かったそうです。～堤防を越えた川の水が地盤や斜面を削り、決壊につながった可能性が高い～と指摘しています。

さて、我が釧路であります。大正9年8月に発生した未曾有の大洪水を契機に、翌年から新水路事業が開始され、昭和5年に新釧路川の誕生し、今日の釧路地域発展の礎となりました。広大な釧路湿原の洪水調整機能のために新釧路川を作り、釧路市街地を洪水から守っています。

しかし、天災はいつどのような形でやってくるかわかりません。後ほど、小泉職業奉仕委員長から報

告があるかと思いますが、今年度の初回の職業訪問は10月5日(月)に変更し、釧路市防災庁舎を見学することになっております。台風の襲来が続くこの時期とこれから、備えあれば憂いなし。川島ガバナ―補佐年度で行ったIMの内容を今一度再考し、防災について学び直したいと思います。



【幹事報告】

- ・ 本日報告なし

【委員会報告】

広報委員会 加納委員長

- ・ ロータリーの友9月号のご紹介

横組み 12 ページ「基本的教育と識字率向上」につきましては、当クラブで先週のプログラムで行いまして重複しますが、国際ロータリー財団の活動においては、ポリオ撲滅とならば重点分野の1つであります。世界の中で読み書きできない成人は7.7⁴億人おり、その三分の二は女性であるといわれております。イスラム国によりイスラム諸国やアフリカ北部でのいわゆるアラブ諸国圏内では大変なことになっておりますが、軽視されがちな女性に対し基本的教育・識字率向上を目指し、ロータリーとしても色々な寄付や活動を通じて、世界の平和に少しでも貢献できればと感じております。

14 ページでは、先月号から続けて例会の食事の写真紹介がございます。お弁当など美味しくそうな料理が載っておりますのでご覧ください。

縦書き「東日本大震災から伝えたい事」を読み進み、「故郷を思う心までは流されていない」と結ばれておりますが、会長挨拶の中にもありました先日の茨城県での大水害や、また今朝には阿蘇山が爆発したとのことで、日本ではまだまだ自然災害が続いて行くのかと感じております。改めまして被災者の一日も早い復興を願っております。



職業奉仕委員会 小泉委員長

・ プログラムの変更のご案内

9/28と10/5の例会がスケジュールの都合上、入れ替えさせていただいております。次回例会は、Eクラブにつきまして花田善廣会員をお招きしてお話をうかがいます。10/5の例会は職場訪問例会として釧路市防災センターを予定しております。



【本日のプログラム】 「ライラセミナーとは」

新世代委員会 佐藤和彦委員長

本来であれば本日のプログラムは、ライラセミナー参加報告ということでしたが、残念ながら本年度、当クラブから青少年の参加者を出すことができませんでした。そこで急遽プログラムの内容を理事会で打ち合わせし「ライラセミナーとは」ということで今日はお時間をいただき、みなさまに「ライラ」とはもう一度考えていただこうと、また、ぜひ来年の青少年の参加につなげていただければと思っています。

ライラセミナーの意義については、国際ロータリーの青少年活動の一部として新たに採用された計画であり、若い人たちの中にある指導者としての資質と、善良な市民としての責任感を啓発することを目的としております。1959年にオーストラリアで発祥し、日本では40年ほど前の1976年よりスタートしております。地域内ロータリアンと青少年の参加による地区的レベルの計画で、自然の静かな環境の中で共同生活を通じ、ロータリアンおよび指導トレーナーとの心を開き合った対話によって、ロータリーの精神を体感することとしています。

過去の参加報告としてのDVDを探して参りました。2008-2009年度、第29回ライラセミナー、足立ガバナー年度で開催された映像です。ビデオ視聴という形で、みなさまにご覧いただければと思います。



～ DVD映像鑑賞 ～



残念ながら当クラブから参加者を出すことができませんでしたが、ぜひとも来年はみなさま方の企業もしくは18~30歳までの青少年、男女問わず西クラブから数名参加させていただければと思います。以上でプログラムを終了させていただきます。



【次回例会のご案内】

- ・ 9月28日（月曜日）12:30～ 普通例会「Eクラブについて」

担当：社会奉仕委員会

《例会運営委員会 金田委員長》

9月7日 在籍数 27名
出席者 16名

「編集：松田委員」
欠席者 11名 出席率 59%

会報委員長： 金田 剛
委員： 石川 俊二

副委員長： 松田 正昭
佐久間好明 櫻田 美香 杉野史和 鶴間秀典